

【明治地区公民館】



事業名	～贈りものは送りもの～ 明治地区ヒストリア講演会
目的	戦後 70 年経った今、戦争当時の体験談を聞き、次世代に伝え継ぐこと、また会食時間を設けて世代をこえて住民が交流することを目的としました。
事業概要	<p>2月11日(木) 建国記念の日、午後1時30分より明治地区公民館において、明治地区の戦争体験者3名(93, 91, 86歳)を講師に、体験談を語っていただきました。悲惨、残酷、痛恨な内容ではありませんが、大切な贈りものとして次世代が受け取り、それらを後世代へと送る講演会となりました。</p> <p>講演の合間にボランティアお手製のぼたもちを会食し、参加者約70名が同じ時間を有意義に過ごすことができました。</p>
工夫した点 成 果	平和に対する意識の向上となるような講演内容としました。講師3名の旧友から小学生まで、幅広い年代の多くの参加者があり、「ぼたもちタイム」で体験談を共有したり交流を深めたりすることができました。
所 見 アドバイス等	戦争現地体験者・銃後の方・戦後生まれが一緒になって話を聞くことができる時間には限りがあります。忘れられてはいけない時代を聞く貴重な時間となります。



赤紙がきたら否応なく...



戦時中は食べられなかったぼたもち！